

# 山桜會報

活躍する卒業生たち INTERVIEW

第 107 号

2021年12月

発行者  
追手門学院校友会山桜会  
会長 平泉 憲一  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20  
追手門学院大阪城スクエア(追手門学院大手前・高等学校本館6階)  
TEL 06-6940-3481・FAX 06-6940-3482  
http://www.yamazakurakai.com/  
e-mail office@yamazakurakai.com  
編集責任・竹林 真

4強進出の立役者が東京オリンピックピックを語る!

谷 晃生

人の可能性を感じ、共生社会を考える大会に!

田口 亜希

大手前中・高等学校  
大手前アカデメイア始動!

中・高等学校「茨木」  
皇后杯 JFA  
第43回全日本女子サッカー選手権

初の全国大会出場

恩師のいま

— お世話になった先生の近況 —

山桜会報についてのアンケートご協力をお願い

詳しくは同封のハガキをご覧ください。



facebook

ご利用の皆様へ

広報委員会では、facebook内 山桜会報のページで山桜会ホームページの更新情報を発信しています。山桜会報ページ自体の [いいね!](#) を押してフィード購読しておくくと便利です。

<http://www.facebook.com/yamazakurakaihou>



## 将来の山桜会活動への熟成期間



会長 平泉 憲一

長く続いた新型コロナ禍も、ようやく終焉の兆しが見え始めましたが、今しばらくは慎重に活動せざるをえません。コロナ禍に遭遇して私たちの活動内容は一変し、この1年半以上、Zoomなどリモート会議だけになってしまいました。ただ、これまで場所の関係で会議に出られなかった方や時間のやりくりがつかなかった方が、リモートならば出席いただいたりと参加者が広がった面もありました。

これまで山桜会活動は、定例の企画の準備を重ねながらずっと走ってきました



茨木中高贈呈式(リモート)

だが、今、コロナ禍で立ち止まることによって、未来の山桜会活動を考える時間が与えられました。将来の構想を考え、現在までの活動を踏まえて、これからやるべきことを皆でじっくりと話し合う、そんな熟成の期間を経て、来年の総会で将来の山桜会活動方針をご報告できたいなと考えています。みなさまからのご意見をお待ちしております。

早くみなさま方と従前のように集まって楽しく山桜会活動を行いたいと心より願っています。



小学校贈呈式

大手前中高贈呈式

## アフターコロナを見据えて



理事長 川原 俊明

平泉憲一会長を始めとする山桜会の皆様方には、日頃から学院の運営で支援にご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨年からの新型コロナウイルス問題は、甚大な被害を及ぼしてきましたが、非常警戒体制もとりあえず終了となり、このまま収束に向かうことを願うばかりです。

学内では、職域接種を中心に教職員ならびに大学生を中心に、ワクチン接種が進められてきました。授業展開も、



対面やリモートを併存させながら、遅れない教育展開を実現できました。

山桜会には、今まで自粛を余儀なくされていた新年会、総会などの会合、ゴルフコンペなど、様々な活動の再開を楽しみにしています。

学院と山桜会は車の両輪です。連携をさらに強化し、教育の質保証を実現します。学院生のために自信と誇りを高め、卒業生に社会で大いに活躍していただけるよう母校の発展に全力を傾注していきたいと思えます。



# 2021年山桜会総会 ご報告

総会実行委員長

岩田 恵人 (大手前中・高42期)

梅雨空の下、紫陽花が見頃の6月27日(日)に「2021年度追手門学院校友会山桜会総会」を開催いたしました。コロナ感染拡大防止を第一に考慮し、Zoomでの定時総会に限定した開催となりましたが、61名の会員の皆様にご出席いただきました。心より感謝申し上げます。あわせて、会議運営にご協力いただきましたスタッフの皆様、誠にありがとうございました。今年度の定時総会におきましては、学院より川原理事長のご出席を賜り、コロナ禍において躍進する学院の状況をお話いただきました。また、衆議院議員の中山泰秀氏(小学校94期)にもご出席いただき、現在防衛副大臣として担当されている自衛隊大規模接種センターで実施されている、安心、安全な社会のために大切なワクチン

接種のお話をいただきました。

定時総会報告事項は、2020年度の事業報告・決算報告、そして2021年度の



事業計画の説明が行われました。事業計画では、コロナ禍において、新しい発想、知恵による活動を目指していくという基本方針が示されました。皆様のご協力を得ながら実現させていきたいと考えております。ひきつづき、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

次年度の総会が、安全で安心できる環境の中で、より多くの会員の皆様に参加し、交流できる総会となりますことをお祈り申し上げまして報告、御礼のご挨拶とさせていただきます。



川原俊明 理事長

中山泰秀 防衛副大臣

ターで実施されている、安心、安全な社会のために大切なワクチン

## 山桜会委員会報告

### 渉外交流委員会

#### 「将来を考える日」の開催

7月10日(土)に茨木中高、24日(土)に大手前高にて、昨年中止を余儀なくされた「将来を考える日」を開催いたしました。生徒に、希望する講師の職種について事前アンケートを実施し、準備も整えて臨んだことにより、皆様のご協力のおかげをもちまして滞りなく開催することが出来ました。改善点を見直し、より良いイベントとなるよう次年度につなげていきたいと思ひます。

渉外交流委員長

岸本 圭司 (大手前中・高42期)



講師の先生

(順不同・敬称略)

氏名	職業	卒業期
朝井 俊治	医師	茨木高27
東 龍平	税理士	小83大手前中26
安藤 眞代	インテリアデザイナー	茨木高31
金田 正英	アメリカユタ州立スノウ大学 国際業務	大手前中高34
神谷 徹	一級建築士	茨木高39
川上 浩初	ドラマー マジシャン 指揮者	茨木高29
北川 夕花	プロボーカリスト	小92大手前中高35
草田 和子	幼稚園教諭・認定こども園保育士	茨木高24
坂井 優斗	社会福祉士	茨木高64
秋本 朋子	内科医師	茨木高29
竹林 真	パシフィックエアサービス㈱ 勤務	茨木高23
田中 康太郎	造園業	小109
谷 嘉浩	司法書士	大手前中高41
寺谷 一紀	アナウンサー	小88
永木 友雪	弁護士	小108大手前中高51
登 泰麿	会社役員	小109
林 雅義	弁護士	小109
廣井 陸	中高数学教師	大手前中高62
深田 社	司法書士	小82大手前中25・茨木高25
堀内 俊孝	会社役員等	小106
松下 智彦	FedEx Express 勤務	茨木中33高53
村上 喜都	大学教授(文系)	小98
柳邊 礼生	経営コンサルティング サッカークラブGM業	茨木高25
綿田 正治	技術者	茨木高18

氏名	職業	卒業期
朝井 俊治	医師	茨木高27
東 龍平	税理士	小83大手前中26
天野 一郎	車両設計	小97
安藤 眞代	インテリアデザイナー	茨木高31
加藤 尚	歯科医師	小103
川上 浩初	ドラマー マジシャン 指揮者	茨木高29
北川 夕花	プロボーカリスト	小92大手前中高35
小嶋 融一	消化器内科医師	小104
秋本 朋子	内科医師	茨木高29
曾我部 晴代	ANA大阪空港㈱ 勤務	大手前中高38
竹林 真	パシフィックエアサービス㈱ 勤務	茨木高23
田中 康太郎	造園業	小109
谷 嘉浩	司法書士	大手前中高41
寺谷 一紀	アナウンサー	小88
中山 泰秀	防衛副大臣兼内閣府副大臣 衆議院議員	小94
登 泰麿	会社役員	小109
林 雅義	弁護士	小109
廣井 陸	中高数学教師	大手前中高62
深田 社	司法書士	小82大手前中25・茨木高25
堀内 俊孝	会社役員等	小106
松下 智彦	FedEx Express 勤務	茨木中33高53
村上 喜都	大学教授	小98
森田 正則	救命救急医師	大手前中高38
柳邊 礼生	経営コンサルティング サッカークラブGM業	茨木高25
鷺見 慎一	不動産業	小104大手前中高47
綿田 正治	技術者	茨木高18



## 4強進出の立役者が東京オリンピックを語る!

## 谷 晃 生

Kosei Tani

高[茨木]67期

(在籍期間 2016年4月~2017年3月)

谷晃生さんは追手門学院高校67期で、湘南ベルマーレでゴールキーパーとしてご活躍です。この夏に開催された東京オリンピックでは全試合にフル出場。中でも準々決勝のニュージーランド戦では、勝負のかかったPK戦で好セーブ、好反応を連発し、ベスト4進出の最大の立役者となりました。現在はフル代表にも選出され、将来を囑望されています。

今回は、海外遠征を伴うワールドカップ予選の合間を縫って、山桜会のために貴重な時間を割いてくださいました。

## オリンピックを終えて、今のお気持ちは?

今までのサッカーキャリアや人生を懸けて戦えた大会だったと思います。でもオリンピックを経験して、まだまだ自分としても日本代表としても課題が見つかったと思います。そこを乗り越えて目標とするところにたどり着くために、「いい通過点だった」と言えるような大会にこれからしていきたいという気持ちです。

## 準々決勝のPK戦は、日本国中が固唾をのんで見守り、興奮しました。あのとき、何を考えてゴールを守っていましたか。

何も考えていなかったです。本当に「勝ちたい」という気持ちだけでした。

緊張と落ち着きの両方がありました。もともとそこまで入り込むタイプではないので、いつも通りという感じでした。PKのシーンだけでなく、大会を通して、いつも通りプレーすることが一番大切だと思っていました。自分の実力以上のものを出してやろうとは思わず、いつも湘南ベルマーレで出しているプレーを出すことを意識していました。

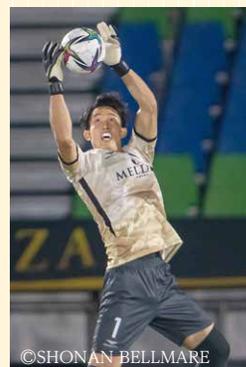


## オリンピックが終わり、フル代表にも選ばれています。海外移籍やワールドカップなど、今の具体的な夢や目標を聞かせてください。

まずは日本代表に入り続けること。そしてその中で競争に勝って、試合に出ることがひとつの目標だと思います。そしてその先にワールドカップ出場があれば一番いいと思っています。

## 追手門学院での思い出は?

高校2年からはガンバのトップチームでトレーニングをすることになり通信の高校に転校をしたので、高校1年の10カ月間くらいしか通うことができませんでした。その間もアンダーカテゴリーの日本代表



の遠征などもあって不在にしがちで、学校生活を思い切り楽しんだり、文化祭や体育祭といったイベントに参加できなかったことは残念でした。懐かしいなあと思うのは食堂です。いつもカツ丼やカレーうどんをよく食べていました。

高校から親元を離れてガンバの寮に入っていたので、いつもガンバのユースの選手たちと自転車で登校し、学校が終わるとまた自転車でグラウンドまで向かっていたのも思い出です。

## 追手門学院に通っている小学生や中高生たち、後輩に向けて、何かメッセージやアドバイスをお願いします。

夢や目標を持って、何事も楽しんでチャレンジしてください。苦しいことや挫折を味わうこともあると思いますが、それが次の成功や成長に繋がると思うので、苦しいこともポジティブに捉えて頑張ってください。

©SHONAN BELLMARE

人の可能性を感じ、共生社会を考える大会に!

# 田口 亜希

Aki Taguchi  
小94・大手前中高37期

かつて射撃選手として3度のパラリンピックに出場し、東京2020では組織委員会アスリート委員を務め、日本オリンピック委員会(JOC)理事にも就任された田口亜希さん(旧姓:寺井)が、今年開催されたパラリンピック、そしてこれからのパラスポーツについてお話してくださいました。

**田口さんは2016年大会の招致からオリンピック・パラリンピックの活動に関わっていらっしゃいました。どのような思いで活動されてきたのですか。**

私は25歳の時に病気で車いす生活となりました。自分自身で何もできなくなり、最初は本当に情けなく落ち込みました。そこからたくさんの方に支えていただき、パラリンピックに出場できました。皆さんの支え、応援に、人はなんて素晴らしいんだろうと感じました。

人は一人では生きていけない、これまでも様々な方々に支えられていたんだと感じました。だからこそ、自身も誰かの役に立ちたい、誰かを支えたいと思いました。

**東京2020が実際に東京で開催され、国内が盛り上がる様子をご覧になられて、どのような感想、お気持ちを抱かれましたか。**

1年延期となり、開催が危ぶまれる中でも、開催を信じて工夫しながら練習を続け、コンディションを維持した全ての選手の活躍は、見ていて本当に嬉しかったです。また、コロナ禍の中、たくさんの方々のご尽力・ご理解で東京大会が開催されたことに、感謝の気持ちでいっぱいになりました。



また、日本語のルール説明や解説があり、たくさんの方がパラスポーツを知ってくださったことは嬉しかったですし、自国開催ならではの良さを感じました。

**今後、パラリンピックがどのようなイベントになってほしいとお考えですか。**

たくさんの方がパラリンピックを観て、スポーツとして楽しみ、また選手が自身の機能を最大限に生かし、創意工夫して競技を行っている姿を見て、人間の可能性を感じていただけたと思います。今後もパラリンピックは開催され続けます。スポーツとしてだけでなく、共生社会などを一緒に考える大会にしていきたいです。

**追手門学院大手前中高在学中の思い出や、いまの在校生や若い卒業生たちに伝えたいことがあれば、教えてください。**

高校一年生の時に海外研修でオレゴンに行きました。その際、特に子供たちとうまくコミュニケーションが取れなかったことがとっても悔しく、英語を喋れるようになりたと思いました。帰国後は外国人教師マーチン先生のところへ授業以外の時間も話をしに行っていました。

英語を使う職業につきたくて、外航クルーズ客船飛鳥のパイラーになりました。その後も、海外遠征に行った際など英語は役に立っています。私の場合は英語でしたが、何かをやりたと思ったら、まずは目の前のことから始めれば、きっと大きな夢や目標につながると思います。





追手門学院小学校 校長  
**井上 恵二**

## With コロナの学校生活

日ごろは多岐にわたりご支援いただき心より感謝申し上げます。

さて、令和3年度は経験をもとに一歩進んだWithコロナの学校生活ができるようになりました。時間・人数を制限した入学式の実施、密を避けたプール授業などたくさんあります。しかし、8月に入り緊急事態宣言が

出され、デルタ株の猛威が広がりました。公立校では8月25日に2学期が始まりましたがコロナ感染で休校が相次ぎました。本校は8月30日に始業式を計画していたため、状況を見ながらどのように2学期をスタートさせるか探っていました。さらに、9月12日には入学試験も控えておりリスクの少ない判断が必要でした。



始業式の様子(分散登校2部制で実施)

結果、始業式は分散登校で2部制にし、時間も短縮しました。そして、8月31日から9月14日までは安全対策、入試準備の両面から在宅学習としました。在宅学習では、昨年度の経験を活かし、アナログ

教材とWeb教材の配信・Zoomによる学級HRや学年集会などハイブリット型の学校運営をしました。急な在宅学習に対応していただいた保護者の皆様のご理解とご協力に大変感謝しています。お蔭様で休校や入試延期などもなくホッとしています。



Zoomによるホームルームの様子

2学期の行事については昨年同様の形態(体育参観や文化的催し)で実施する予定です。しかし、今後もコロナの完全な終息は見込めない中、如何に追手門学院小学校の教育を発展させていくのかを教職員一同知恵を絞っています。そして新しい学校の在り方を構築し、在校生はもちろん、卒業生の皆様にとって誇ることができる母校となるよう頑張りたいと思っています。これからも「伝統と革新」の教育で邁進していきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。



イングリッシュタイム配信の様子

**YUKITA**  
SINCE 1923  
DIVERSITY of SERVICES

1923年創業の行田電線は、常に多様なサービスを提供し続けています。

**行田電線株式会社**

本社 〒536-0001 大阪市城東区吉市1丁目2番11号  
TEL.06-6933-5811 FAX.06-6934-7335  
東京支店 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目23番1号  
工場 大阪/華津/滋賀/豊田 海外営業所 上海/香港/東京  
海外工場 上海/滁州/江西/タイ/カンボジア  
http://www.yukita.co.jp/

行田 貞生

小68・中高11期

あなたの不安を強かに  
バックアップ!  
お気軽に  
ご相談ください。

**林&パートナーズ  
法律事務所**

弁護士 林 裕悟

〒530-0047  
大阪市北区西天満六丁目7番4号  
大阪弁護士ビル305  
TEL.06-6766-4841  
FAX.06-6766-4842

林 裕悟

小97期

不妊治療・体外受精・卵子凍結

**Oak Clinic**

医療法人オーク会  
理事長 中村 嘉孝

オーク住吉産婦人科  
大阪市西成区玉出西2-7-9  
オーク梅田レディースクリニック  
大阪市北区曽根崎新地1-3-16 京富ビル9F  
オーク銀座レディースクリニック  
東京都中央区銀座2-6-12 Okura House 7F

☎ 0120-009-345  
<https://www.oakclinic-group.com/>

中村 嘉孝

小91期

**マンション 店舗**  
**ビルメンテナンス業**

- ◆日常・定期清掃
- ◆各種保守・消防点検
- ◆害虫駆除
- ◆LED・節水工事
- ◆ウィルス抗菌施工

代表取締役  
**炭山 英彦**

株式会社  
**CleanCreate** クリーンクリエイト  
〒536-0008 大阪市城東区関目1-3-11-405  
TEL 06-6222-3540

炭山 英彦

小95・大手前中高38期



追手門学院  
中・高等学校[茨木] 校長  
**木内 淳詞**

## 2021 茨木秋だより

この原稿を書いておりますが、10月の初旬。朝晩は少し過ごしやすくなったものの、日中はまだ気温が30度に達する状況です。校友会山桜会の会員の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。平素は、本校教育にご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

学校では、9月の上旬から月末に至るまでは、予防的措置としまして、全校オンライン授業に切り替えました。9月の下旬からは分散登校、10月からは通常時授業に戻しましたが、昨年度の経験も踏まえて、何とか3週間ほどの期間を乗り切ることができました。今は、感染に関しましては、随分落ち着いております。



アートマイル



将来を考える日

7月には、昨年度開催できなかった「将来を考える日」の取り組みを実施できました。今回から、できるだけ講師の先生方と生徒が双方向で特別授業を展開できるような取り組みとしたいと考え、無理をお願いした面もあったのですが、快く引き受けていただきました。一歩進んだ形にできたと考えております。ありがとうございました。

7月には、昨年度開催できなかった「将来を考える日」の取り組みを実施できました。今回から、できるだけ講師の先生方と生徒が双方向で特別授業

今年度の生徒たちの頑張りとしましては、クラブ活動での活躍が目を引きます。具体的な内容につきましては、今回の会報にも掲載されておりますので、そちらに譲りたいと思います。また、山桜会のホームページをご覧になられて、早速スポーツコースへのご寄付をくださった方がいらっしやいます。本当にありがとうございます。また、次年度、高校におきまして、「創造コース」という新しいコースがスタートします。教育の本質を追求し、これからの社会で周りの人たちとともに幸せな人生を歩むために必要な力を身につけていきます。詳細については、本校のHPをご覧になっていただけましたら、幸いです。どうぞ、よろしくお願いします。



高3学年行事



授業力アップ研修

医療法人 信和会  
**塩見 医院**  
内科 循環器 在宅診療

理事長 **塩見 啓二**  
大阪市港区市岡元町2-11-4  
TEL>(06)6586-5000  
FAX>(06)6586-5001

片山・平泉法律事務所

弁護士 片山 登志子 弁護士 平泉 憲一  
弁護士 村岡 泰行 弁護士 田中 素子  
弁護士 棚座 三千子 弁護士 加本 美香  
弁護士 森田 一成 弁護士 黒木 理恵  
弁護士 坂東 俊矢 弁護士 松川 正毅

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-5-23 小寺プラザ7階  
TEL:06-6223-1717 FAX:06-6223-1710

一般 歯科  
小児 歯科  
矯正 歯科  
口腔 外科

医療法人社団  
**わかば西川デンタルクリニック**  
理事長 西川 良彦

〒659-0093  
兵庫県芦屋市船戸町3-23 芦屋三祐ビル1F  
TEL.0797-21-1108 FAX.0797-21-1109

☎0120-059-118  
http://www.wakabanishikawa.com

ISO 9001:2008認証取得医療機関  
厚生労働省指定臨床研修施設  
CTセンサー設置医療機関

「遺言相続・交通事故・  
企業法務・離婚・債務」

弁護士 永木 友雪

相談しやすい  
アットホームな大阪市中央区の法律事務所  
女性弁護士が親身に対応

**梅田法律事務所**

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-5-13  
淀屋橋サテライトビル8階802号室  
TEL:06-4708-4040 FAX:06-6202-5501

<https://www.umedalaw.com>



追手門学院  
大手前中・高等学校 校長  
**濱田 賢治**

## 大手前アカデメイア始動!

追手門学院大手前中・高等学校は、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のための緊急事態宣言の発出、延長に伴い8月30日から9月25日まで完全オンライン授業を実施していましたが、その解除を受けて9月27日よりこれまでと同様の感染対策を講じたうえで、対面授業と通常学校活動を再開しました。そして、



学校中に生徒たちの元気な声に戻ってきました。

同時に、校友会山桜会のご理解とご支援のもと本館6階に新しい自習室である大手前アカデメイア

(Otemae Akademeia) が完成しました。アカデメイアとは紀元前387年にギリシャの哲学者プラトンが学園を創設した、アテネ郊外の地名に由来しています。英語の academy や academic はこのギリシャ語の akademeia を語源としています。本校の放課後学習は主に1階のカフェテリアを使用しておりましたが、この大手前アカデメイアができたことにより、落ち着いた環境で放課後学習に取り組める場所が確保されました。完成以来50席以上ある個別ブースは常に満席に近い状態で、子供たちは20時まで大阪城の夜景をバックに自学自習に励んでいます。自称大阪で一番の自習室の活用によって“自走”できる生徒がたくさん育てて欲しいと願っております。



また、本館6階には展開教室が新たに3部屋できました。いずれも可動式の机と大きなホワイトボードを備えており、本校の目指す教育が実現しやすいようにレイアウトされています。そして、生徒数増加に伴う教室不足の問題も解消されつつあります。

最後に、6階改装期間中の約半年の間、校友会山桜会ははじめ初等中等室の職員の方々には大変ご迷惑をおかけしました。これからも大手前は学院発展のため尽力いたしますので、今後もご指導のほどよろしくお願いたします。



～くらしの法律家～  
**市民共同司法書士事務所**  
不動産・商業登記・裁判書類作成  
相続・企業法務  
権利の保全を支援します

司法書士 谷 嘉浩

〒530-0047  
大阪市北区西天満5丁目9番5号  
谷山ビル7階  
TEL.06-6365-8135  
FAX.06-6361-2626

谷 嘉浩 大手前中高41期

**フィアット・アバルト新大阪**  
(八光カーラウンジ株式会社)  
HAKKO CAR LOUNGE CO.,LTD  
代表取締役 池田 賢八郎

本社・ショールーム  
大阪府吹田市南吹田5-13-22  
TEL:06-6388-0101 FAX:06-6388-0201  
営業時間:月～金 9:00～18:00 土日祝 10:00～19:00  
定休日:火曜日・第1本曜日

<http://www.hakkogroup.co.jp/>

池田 賢八郎 大手前中高47期

 弁護士法人  
**川原総合法律事務所**



血の通った人間味あふれる事件処理を目指します

弁護士 川原俊明 弁護士 中村秀樹  
弁護士 遠藤麻里子 弁護士 宮原護  
弁護士 上田祐也 弁護士 山崎慶士  
弁護士 本田智彦 弁護士 竹田 仁  
司法書士 有方清一郎 行政書士 川原辰也

〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目10番2号 幸田ビル8階  
TEL : 06-6365-1065 FAX:06-6365-7265  
E-mail:kawahara@e-bengo.com <http://www.e-bengo.com>

川原 俊明 小71・大手前中高14期  
川原 辰也 大手前中高55期

 **さとすき**



お寿司も、一品料理も、色々食べられてうれしい!

**全部で75品食べ放題!!**

**SRSホールディングス 株式会社**  
取締役会長 重里 欣孝

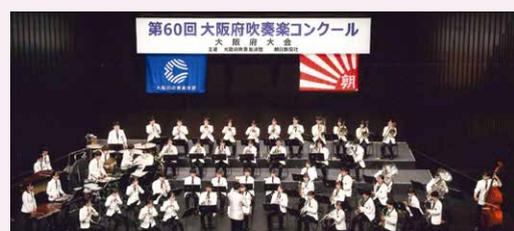
〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 2-3-13  
大阪国際ビルディング30階  
Tel.06-7222-3101  
<https://srs-holdings.co.jp/>

重里 欣孝 大手前高24期

## 吹奏楽コンクール北地区大会にて金賞

吹奏楽部顧問 佐藤 和宏

吹奏楽部は今年度、中高合わせて 32 名の新入部員を迎え、総勢 71 名でスタートを切りました。しかし、直後の緊急事態宣言により全員揃っての活動は一度もできないままオンライン授業期間に突入。夏の吹奏楽コンクールが近づく中、焦りだけが募っていきました。ようやく活動ができるようになった 6 月、コンクールまで実質 1 か月半、まだ一度も合奏したことのない新メンバー、そして演奏曲も未定という、かなり絶望的な状況ではありましたが、与えられた条件でベストを尽くすべく、そこから猛練習を繰り返しました。



7月24日に開催された大阪府吹奏楽コンクール北地区大会では、A部門 19団体の中から金賞を受賞。府大会への代表校に選出していただきました。8月13日フェニーチェ堺で開催された府大会では、力及ばずの銅賞でしたが、中学生も多く混ざる本校において、強豪校に交じり、逆境のスタートからよく健闘したと思います。

今後とも本校吹奏楽部の応援よろしくお願ひ申し上げます。

## ダンスドリル選手権大会2021にて第3位

チアダンス部顧問 野村 愛理

7月31日、8月1日に丸善インテックアリーナ大阪にて開催された『全国高等学校ダンスドリル選手権大会2021』に本クラブが出場し、SONG/POM部門 Small編成にて第3位を受賞致しました。新型コロナウイルスの影響により、昨年度は開催中止となったため、夏の全国大会が開催されたのは 2年ぶりでした。厳しい活動制限の中でも大会が開催されること、練習ができることに感謝し、部門入賞を目標に掲げ、練習に励んできました。大会本番は無観客でしたが、仲間を信じて最高の演技や笑顔を届けることができ、今回の受賞に繋がったと思います。目標であった部門入賞を達成でき、本クラブのモットーである『感謝・信頼・笑顔』を感じられた大会となりました。



## 修学旅行・学習旅行の実施

校長 濱田 賢治

11月9日(火)～11月14日(日)に、71期高校2年生修学旅行を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、当初6月に予定していた海外修学旅行を東北・北海道方面に目的地を変えて実施しました。今回の修学旅行では日光や函館といった観光地を訪問する



宮古島

だけでなく、本校が力を入れている防災教育の一環として、石巻市の大川小学校や南三陸震災遺構などを訪問し、防災に対する見識を深めてきました。

また、11月16日(火)～11月19日(金)に、73期中学3年生学習旅行を実施しました。こちらも新型コロナウイルス感染症の影響で3度の延期となり、目的地は今年度から宮古島(沖縄県)に変更し、「探究」で学んだ内容と現地での学びを紐づけることで生徒のキャリア発達を促す取り組みを行いました。いずれの研修旅行も本校での従来のものとは違い、「学び」の要素を取り入れたものとなっています。



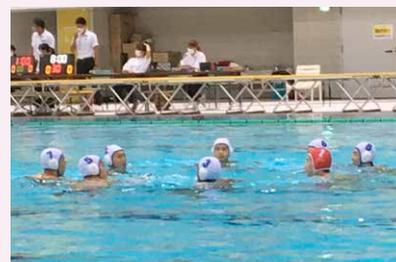
松島

## 水球部 インターハイ出場

水球部顧問 木村 耕太郎

今年度創部された本校の水球部は、本格的な練習開始から約3週間後に行われた大阪予選で全勝優勝。その約1か月後の近畿大会で3位となりインターハイへ。

事実だけ並べれば簡単に聞こえそうなものですが、この4カ月の間、猛烈な練習と激戦を経てマネージャーも含めた部員たちの日増しに成長する姿は目を見張るものでした。技術、スピード、力強さ。向かい合う姿勢、礼儀、目の輝き…。それは、勝利がもたらす自信と感動、敗北から導かれる悔しさと反省が、彼らの成長の大きな糧になっていることだと思います。3年生引退後の初公式戦である大阪府の1、2年生大会(9/19)でも優勝できました。今後もぜひ、本校水球部へのご声援、よろしくお願いします。



## 第103回全国高校野球選手権大阪大会を終えて

硬式野球部顧問 松浦 貴史



今回、厳しい抽選結果とはなりましたが、どの選手も自身の出せる力を存分に発揮し、粘り強く戦い、ベスト16まで勝ち進むことができました。総持寺キャンパスへ移転してから、野球部として厳しい環境での活動が続いてはおりますが、環境に不満を言うのではなく与えられた環境を活用し、選手・指導者とも頭を使って1つでも高いレベルで野球ができるように努めてまいりました。諸先輩方からのたくさんの応援・祝福のメッセージもいただき、選手たちは大きな励みとなりました。高校創設と同時に開設された歴史の長い硬式野球部において、さらに後輩たちが応援されるチームであり続けられるよう、厳しく温かい指導を続けてまいります。引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

諸先輩方からのたくさんの応援・祝福のメッセージもいただき、選手たちは大きな励みとなりました。高校創設と同時に開設された歴史の長い硬式野球部において、さらに後輩たちが応援されるチームであり続けられるよう、厳しく温かい指導を続けてまいります。引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

## 皇后杯 JFA 第43回全日本女子サッカー選手権 第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 全国大会出場

女子サッカー部顧問 大橋 忠仁

追手門学院高等学校女子サッカー部は、皇后杯 JFA 第43回全日本女子サッカー選手権関西大会で「優勝」し、全国大会への出場を決めました。創部10年目にして初めての全国大会が、女子サッカーの「日本一」を決定する大会となります。また、男女を問わず高校サッカー選手の憧れである「高校選手権」「第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会関西大会」においてベスト4以上が確定し、2つ目の全国大会の出場を決めました。



今回は、昨年からの新型コロナウイルスの影響で大会の中止や限られた環境下での練習となりましたが、選手たちはチーム一丸となり、各大会では粘り強い試合を展開し、念願の全国大会出場を果たすことができました。これもひとえに、OGはじめ女子サッカー部に関わってくださった皆様方に築き上げていただいた10年間の歴史の賜物と深く感謝しております。引き続きご支援、ご声援のほどお願い申し上げます。

## 水泳授業再開!

副校長 竹下 貴



昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、水泳授業は中止。本年度は、「感染症対策を講じた上で水泳授業を実施。」という方針のもと、授業を行いました。「クラスの半分の人数で。」「ロッカーは市松模様。」「更衣中は無言。」「行き帰りはマスク着用。」「プールサイドでは2mの間隔。」「シャワーは少人数で。」「先生は水泳用マスクを必要に応じて着用。」などのルールを徹底しました。また、事前に「コロナ禍での水泳指導」について教員研修会を開き、授業に臨みました。1年生だけでなく、2年生も初めての小学校プールです。3年生以上は久しぶりの水泳授業に緊張気味でしたが、すぐに慣れました。週1回の水泳授業でしたが、子どもたちはルールをしっかり守り、約2年ぶりとなる水泳授業を楽しんでいました。

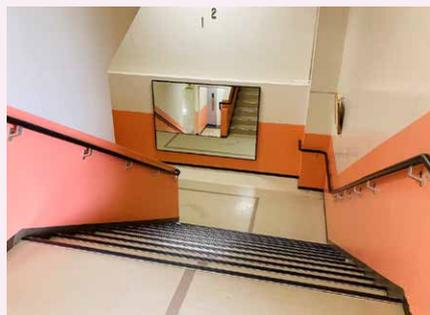


## 校内の壁面塗り替え

教頭 林 英男

PTA会長のご厚意により本館と西館の壁面の一部がリニューアルされました。

コロナ禍の中、子ども達は、在宅学習を行ったり、外部での活動が制限されたり、これまで当たり前であった生活を送ることができていません。児童がより快活に学校生活が送れるようにと壁面を鮮やかに塗装していただきました。写真①は、壁面下部をピンク色に塗装した第4階段と昇降口付近です。写真②は西館6階スカイホール前の壁面です。もともとは白を基調とした普通の壁面でしたが、若手の女性の職人さんが、空に輝く太陽をイメージし、手作業で塗装してくれました。その作業風景はNHKのドキュメンタリー番組として撮影され、後日放映されました。



写真①



写真②

## 参観授業WEB配信

メディア教育部長  
神田 孝央

緊急事態宣言は解除されたものの、未だコロナへの不安が拭えない中、小学校では各学年の参観授業と個人懇談会をオンラインでも配信することとしました。参観に向けては、教室の広さと児童の配置を計算し、全ての児童の発言を拾えるように全方向のマイクを5本各所に設置するとともに、教室中央にスピーカーを設置しました。中央に配置したカメラを担当者が動かすことで、子どもたちの様子が分かりやすい環境を作り上げました。参観以外にも、オンラインで参加する児童に向けても準備を進めました。事前に教材をデータで送り、専用の電子黒板を用意することで、双方の児童の様子を見ることができ、全員が近くにいる感覚で学習を進めることができました。



# 恩師のいま



亀井 哲夫 先生

KAMEI TETSUO

大手前中・高等学校  
1973年4月1日～2010年3月31日

追手門を退職して十数年、自由気ままに今迄発表してきた魚類関係の論文やエッセーを本にまとめようとしてきましたが、今年になって魚類仲間の先生から大阪動植物海洋専門学校で学校改革に来てくれないかと請われ、引き受けました。

以前から動物を使ったアニマルセラピーに関心があり、犬や馬だけでなくフェレット等の小動物やハ虫類、昆虫も扱っていて面白そうだと思ったからです。

専門学校で飼育する色々な生き物を通して、老人・障害者・子供たちに自然や生物多様性などに関心をもってもらおうと共に、セラピー効果を期待しています。

また四月から実習場で1000尾のウナギ養殖がスタートしました。私が研究しているアオウナギの養殖にチャレンジしています。

山桜会や大学校友会の方々に改革のアドバイスや人材の紹介、就職等で今も大変御世話になり、追手門のすごさに感謝しています。



森 義和 先生

MORI YOSHIKAZU

小学校  
1975年4月1日～2009年3月31日

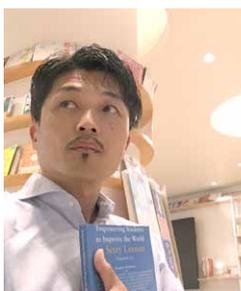
低学年担任の時にルービックキューブが日本で流行りました。林裕悟君は簡単に6面を揃えました。大人でも難しいことをやり遂げたので大変な驚きでした。そのような副会長の林氏から近況報告の依頼があり寄稿しました。

教頭・園長を勤め、退職後すぐに海外の英語学校に入学しホームステイをして学びました。その後7カ国のホームステイ受け入れや皆既日食観測を兼ねた世界一周旅行、卒業生職場訪問や海外在住の卒業生訪問激励をしました。

大阪の山中伸弥氏がIPS細胞でノーベル賞を受賞した時は、嬉しくてすぐにストックホルムの市庁舎・ノーベル博物館を訪れました。その他、東日本鈍行列車一周や四国八十八ヶ所お遍路や西国33ヶ所観音巡礼もしました。

コロナ禍では、家の木を切りペーパーナイフや木馬等を作り、驚くほど多種多様な器具のあるコーナンプロによく通っています。

先生は、古希で隠居暮らしを楽しみます。それでは、皆様のご活躍をお祈りしています。



田橋 知直 先生

TAHASHI TOMONAO

中・高等学校[茨木]  
2000年4月1日～現在

気づけば追手門一筋22年。変化の加速度が増し、予測困難な世の中の流れに取り残されそうになりながらも、自分なりに新しい取り組みをしています。コロナ禍直前の2年間は、夏休みを利用して海外の学校で授業実践をしてきました。フィリピンではシティズンシップ教育、ルワンダでは平和教育。そこで出会ったステキな生徒たちと日本の学生をつなげる誓いを立てました。色々なことをコロナ禍のせいにするのは嫌なので、無理やりにでもオンラインに可能性を見出し、結果日本にいなから海外とつながる、「本当の意味でのグローバル」の可能性に今は夢中です。オンラインの力を借りれば、大阪にいなから海外の学校で授業をしたり、海外の生徒たちと追手門のステキな生徒たちをつながれることに気がつき、ここ2年でインド、マレーシア、アメリカ、台湾、オランダ、韓国の学校と追手門の教室をつないできました。どこか国際教育を海外研修や留学に頼ってきたこれまでとは決別ができそうです。

振り返ると、若い頃からたくさんの失敗をしてきました。生徒を傷つけたらどうすることも、保護者の方に不信を抱かせることもたくさんありました。様々な出会いがあり、巣立ちを見送ってきました。その度に、僕とかかわってくれた人たちがそのかわりを誇れるような人間になることを誓い、自分をアップデートしてきました。私がこれまで追手門で学んだこと、それはやはり、「人とかかわり」だということに、筆を進めている中で気がつきました。追手門でのこれまでのすべての出会いに感謝します。



柴田 幸典 先生

SHIBATA YUKINORI

中・高等学校[茨木]  
2004年4月1日～現在

追手門学院中・高に勤務して19年目、私は43歳になり、2人の息子のパパになりました。19年前がつい最近のことように感じますが、体は着実に年齢を重ね、傷んできている今日この頃です。今は高校2年生の担任を持ち、授業では高3、中1、高2を担当しています。今、学校は様々な面で変革の時期を迎えています。授業でいえば、パソコンを使った授業は当たり前、googleを駆使して授業を展開、さらには一斉授業からの脱却、数年前とはえらい違いです。こんな時代だからこそ自分の軸というものをしっかり持っていなければならないと強く思いますし、それを生徒に伝えていきたいと考えています。生徒たちの成長も見守れるこの職業はとても刺激的で、充実しています。そして、成長された卒業生の皆さんに会えることは教員としてとても幸せを感じる瞬間でもあります。是非学校に顔を出してください。心よりお待ちしております。



平田 勝一 先生

HIRATA KATSUICHI

中・高等学校[茨木]  
1973年4月1日～2011年3月31日

多くの方々に支えていただきながら、約40年間勤めた追手門学院中・高等学校を、平成23年3月に去り、自宅と学校との往復の毎日から、家庭・地元中心の新しい生活が始まりました。人との関わりを大切に、今まで知らなかったことを覚えていこうという日々を過ごしていたところ、知人に誘われて、老人会のグランドゴルフ部に入会しました。毎週3日、朝9時から11時頃まで雨天でない限り近くの河川敷で、健康保持増進を目指しながら楽しくプレーしています。

また、自治会の役員を4年間務めたあとに、老人会の役を頼まれて、のんびりできない毎日です。しかし、体力の低下を実感する年齢となり、グランドゴルフの運動量が丁度いいようになってきました。日々の行動目標を設定し、充実した一日を過ごせるように心掛けています。

自宅の近くには、江戸時代の面影を残す寺内町があり、多くの観光客が訪れています。機会があれば、ぜひお越しください。お会いして懐かしい思い出を語り合いたいと思います。



大西 幸栄 先生

ONISHI SACHIE

中・高等学校[茨木]  
1980年4月1日～2019年3月31日

私は、2019年3月安威の校舎と共に追手門学院を退職致しました。

2018年6月18日午前7時58分大阪府北摂地震により安威の管理棟の校舎2・3階はダメージを受けて使用できなくなり、校舎の倒壊も心配され、保健室も利用できなくなりました。

2019年4月からは総持寺のキャンパスの移転も決まっていたましたが、長年過ごした校舎での思い出等に浸る日にちもままならず校舎の解体が迫る中、2018年7月28日に校舎惜別の会が企画されて、当日各期から多くの卒業生にお会いする事が出来ました。

保健室に戻ると、壁や窓ガラスに卒業生からのメッセージがありびっくりです。追手門最高・追手門大好き・保健室ありがとうなど多くのメッセージが書いてありました。そのメッセージを見て、嬉しかった。そして、この学校に勤め皆さんに出会い、過ごせた事が幸せで感謝の思いで一杯です。追手門学院で皆さんと知り合えて過ごせた時間は最高でした。

ありがとう！皆さん お元気で過ごしてください。

誌面の都合で全文の掲載ができておりません事をお詫び申し上げます。  
以下のリンクから山桜会ホームページにアクセス頂き、ぜひ全文をご覧ください。

<https://yamazakurakai.com/archives/category/column/topics/teacher-new>



## 訃報



追手門学院中・高等学校[茨木] 元教諭 藺村榮子先生が2021年10月16日にご逝去されました。

藺村先生は、長年にわたり、多くの生徒を育て教育に努めてこられるとともに、山桜会の活動にも深くご理解ご協力をいただき、いろんな行事にもご参加いただきました。在りし日を偲び、心よりご冥福をお祈りいたします。



## 各校クラブへ横断幕贈呈

### 【茨木高 陸上部】

8月に奈良市鴻ノ池陸上競技場にて開催された近畿陸上競技選手権大会に高校陸上部が女子三段跳の部で出場し、優秀な成績をおさめられました。

### 【茨木高 水球部】

8月に長野市で開催されたインターハイに今年度の4月に創部されたばかりの水球部がたった3カ月という短い活動期間にもかかわらず、大阪府予選で全勝優勝。その約一か月後の近畿大会においても3位となりインターハイへ勝ち進みました。

### 【茨木高 女子サッカー部】

9月に開催された皇后杯女子サッカー関西大会決勝において大阪体育大学に見事に勝利して優勝し、全国大会(11月27日開幕)への出場を決めました。

各クラブの栄誉を称え、山桜会から横断幕を贈呈させていただきました。

コロナ禍により、多くの競技大会などが延期や中止を強いられる中において、在校生は決してくじけることなく一生懸命に精進し、頑張っています。



## 蛍光マーカーペン贈呈

10月1日、追手門学院小学校および大手前中高に、10月4日には茨木中高において記念品の贈呈式を行いました。例年、体育大会の記念品をお贈りしておりますが、今年は、リモート授業や課外活動の制限など、コロナ禍において不自由な学校生活を強いられながらも、くじけず努力を重ねる在校生へ応援の思いを込めて記念品をお贈りしました。

私たち卒業生は、どんな時でも変わりなく、生徒・児童のみなさんを応援し続けます。



小学校贈呈式



大手前中高贈呈式



茨木中高贈呈式(リモート)



がんばれ、在校生！

追手門学院校友会山桜会

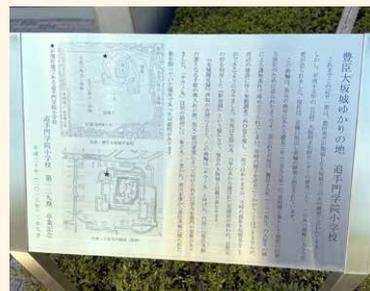
## 豊臣時代の石垣遺構

小学校児童支援サポーター 田邊 雅一 (元小学校副校長・前幼稚園長)



東門傍の壁面にある石垣は、豊臣氏が築いた大坂城の石垣を移設復元しています。これは創立90周年記念事業として建設した旧東館の発掘調査の際、出土したものです。貴重な遺構を一般へも公開するため現在地に移設復元しました。また、メディアラボ建設では長年非公開であった出土時の状態を保つ石垣についても、ガラス張りにし、外から見学可能にしました。

今ある大坂城の石垣は徳川氏が築いたもので、大坂の陣の後、徹底的に破壊され埋められた豊臣大坂城の遺構を身近に目に見える場所はとても貴重なものです。



東京山桜会は2020年2月に開催した新年会以降、あらゆるイベントを中止あるいは延期してきましたが、ようやく、11月27日(日)に第64回東京山桜会総会を開催することができました。ご出席いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

2022年2月には新年会を開催する予定です。新型コロナウイルスの変異株や第6波の懸念もありますが、徹底した感染防止対策のもと開催いたしますので、ご出席いただけましたら幸いです。皆様にお目にかかれるのを楽しみにしております。



2020年 新年会

## 2022年新年会

一般会員歓迎!

開催日 2022年2月11日(木・祝) 12:00~14:00

場所 タント・タント 東急百貨店渋谷本店8F (TEL03-3477-3881)

## 第65回東京山桜会総会・懇親会

開催日 2022年5月14日(土) 12:00~14:00

場所 銀座ライオン クラシックホール

大歓迎!

問合せ先 東京山桜会事務局 松村 清一 (小71・中高14期) TEL: 090-9397-2759

## 硬式野球部OB・OG会

### 硬式野球部へ バッティングティーネットを寄贈

硬式野球部OB・OG会 会長 足立 功 (高[茨木]28期)

硬式野球部OB・OG会では、毎年、部員が希望する品を支援しています。本年度はバッティングティーネットを2基寄贈いたしました。

今年は全国高校野球選手権大阪大会において、ベスト16まで勝ち進みました。恵まれない環境下で努力を重ね、強豪揃いの大阪大会でベスト16の成績を修められたことは、たいへん嬉しく、誇らしい気持ちです。

今後も変わらぬ応援を続けたいと思っています。卒業生の皆さまにおかれましては、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## 2021年度 運動発表会を開催しました!

幼保連携型認定こども園 追手門学院幼稚園  
園長 田中 真一

追手門学院幼稚園(教育課程)では10月26日(火)、27日(水)、28日(木)の3日に分けて、園庭で学年ごとに運動発表会を行いました。昨年度に引き続き、コロナ対応のため学年ごと、短時間とし、保護者の観覧も各家庭1人に限定しての開催といたしました。

各学年の園児たちは、それぞれかけっこも1種目の計2種目に出場し、これまで練習してきた成果を披露することができました。練習から本番にいたるまでの過程で、園児たちは運動することの楽しさと、お友だちと一緒にひとつのことをやり遂げる喜びを感じ、またひと回り成長したことと思います。

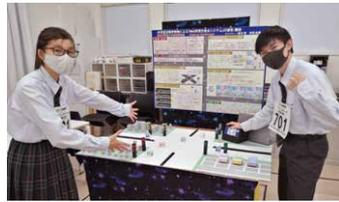
また、来園できなかった保護者やご家族のために、当日の様子を録画し動画配信も行いました。



# 大手前中高 ロボットサイエンス部 世界大会7年連続出場

ロボットサイエンス部顧問 南部 竜人

「社会課題に向き合い、SDGsの課題解決を目標としたロボット開発活動」をテーマにしているロボットサイエンス部は、今年創部8年目を迎えました。コロナ禍でありながら、今年度も幅広い分野で活躍しています。



直近では先日10月3日(日)に行われたWRO Japan 2021決勝大会(全国大会)に出場しました。出場したのはレギュラーカテゴリーのミドル競技に中高1チームずつとオープンカテゴリーに中高1チームずつの計4チームです。



結果は、オープンカテゴリーの高校生チームが優秀賞をいただき、11月にオンラインで開催される世界大会への出場権を獲得しました。昨年度の世界大会中止を挟み、これで世界大会への出場は7年連続となりました。今後ともご声援を頂けると幸いです。

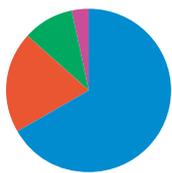
## 106号読者アンケートご協力への お礼と結果のご報告について

広報委員会委員長

竹林 真 (高[茨木]23期)

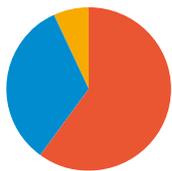
前号(106号)にてご協力をお願いしましたアンケートについては、締切までに30名の方々からご回答をいただきました。頂きました内容については、早速、今107号以降、編集の参考とさせていただきます。ご多忙のところご協力ありがとうございました。以下、ご回答内容の一部を紹介させていただきます。

■年に2回郵送させていただいております「山桜会報」はいつもご覧いただいておりますでしょうか？



●いつも目を通している……………66.7%  
●だいたいは見ている……………20.0%  
●ほとんど見たことがない……………10.0%  
●全く見たことがない……………3.3%  
●たまに見ている……………0%

■今後、会報のデジタル化(ウェブ化)を検討していく予定です。以下の中から、ご意見に近いものにチェックをお願い致します。



●デジタル化(ウェブ化)は良いことだと思うが、紙媒体もある程度は残して欲しい……………60.0%  
●デジタル化(ウェブ化)は時代の流れにも合っており、良いことだと思うので、どんどん進めて欲しい……………33.3%  
●会報や案内をパソコンやスマホで見るのは困難なので、従来通りの紙媒体を残し、デジタル化(ウェブ化)はやめて欲しい……………6.7%

■今回の山桜会報(6月1日発行・106号)をご覧いただいて特に印象的だった記事はどれでしょうか？(5位迄を掲載)

- 1位 P2：ミス日本グランプリ松井さん記事……………44.8%
- 2位 P3・4：「Withコロナ～闘う卒業生」のコラム……………41.4%
- 3位 表紙：ミス日本グランプリ松井さん写真……………37.9%
- 4位 P8：「恩師のいま」のコラム……………31.0%
- 5位 P6：中高(大手前)便り「Withコロナ～闘う在校生」……………24.1%
- 5位 P12：「女子制服スラックス導入」……………24.1%

## 編集後記

山桜会報をご覧いただき大変有難う御座います。皆様におかれましては御健勝のこととお慶び申し上げます。近年では気象をはじめ、あらゆる物事で「今だかつて経験した事のない」と言われる事が、当たり前と成ってきていますが、追手門学院在校生や先生方、卒業生が活躍している姿をお伝えることで、コロナに懸命に立ち向かっている皆様に少しでも勇気を持っていただければと思っています。山桜会においても新型コロナ禍に悩まされ、今年の新年会に続き、状況改善に向かっているとは言え、来春の新年会も自粛せざるを得ないとの判断で、楽しみにされておられる皆様には、大変申し訳御座いませんが、中止とさせて頂きました。2023年初春支障なく参加頂ける新年会が開催出来ることを祈念いたします。なお、会報誌内の職業表記については開催当日のものです。

記：藤原 弘邦